



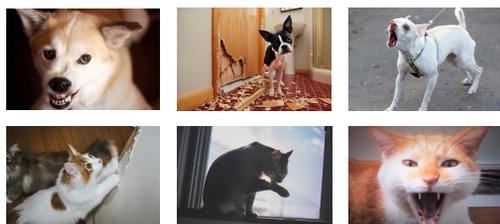
動物と人間が共に暮らしやすい社会を目指して

イヌやネコなどの伴侶動物を対象とし、
攻撃行動や自傷行動といった「問題行動」の
解決に向けて研究に取り組んでいます



【問題行動とは？】

飼育動物が人間とともに暮らす上で支障となる行動



問題行動が日常的に起こると…

動物と人間の健康及び精神状態への
悪影響、飼育放棄、安楽死など

→問題行動は動物学・獣医学的観点のみならず
福祉的観点からも重要な社会的課題

【研究の目的】

- ①問題行動はどのような特徴をもつ個体で起こりやすいのか（対象）
- ②なぜ起きるのか（原因）
- ③どうすれば防ぐことができるのか（予防）
- ④どうすれば治すことができるのか（治療） を明らかにする

【活動内容】

問題行動関連研究



問題行動の発生状況と
発症関連要因の疫学調査



ゲノム解析



投薬や治療効果の検討

動物医療センター における行動診療



イヌ・ネコの
問題行動治療

その他の イヌ関連研究



盲導犬を用いた
イヌの気質研究



服薬率向上因子
の探索

↳ 行動の背景因子の解明と対処法の確立

これらの研究により、動物と人間の健やかな暮らしと
両者のより良い関係性の構築に貢献したいと考えています